

# 2012年度のCSR活動実績

三菱地所グループの2012年度のCSR活動実績は以下の通りです。

※2013年度の取り組み方針(方向性)については、ホームページ版(Web版)をご確認ください。

CSR取り組み項目		2012年度の取り組み・成果	参照ページ
<b>当面の展開テーマ</b>			
環境経営の推進	環境経営の推進・環境教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ・省CO<sub>2</sub>住宅に関する環境共生技術研究</li> <li>事業グループ横断の「環境推進連絡会」設立</li> <li>環境啓発ツール「三菱地所グループ 環境への取り組み」発行</li> </ul>	P.20~P.25
	環境関連法令対応の体制整備・運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ法、都環境確保条例等への適切な対応</li> <li>都条例におけるトップ・準トップレベル認定事業所の維持(トップ4棟、準トップ3棟、2施設(DHC))</li> <li>省エネルギー推進連絡会を通じて省エネノウハウの社内共有</li> </ul>	P.21~P.22
		<ul style="list-style-type: none"> <li>ビル事業 丸の内エリアでの持続可能なまちづくりの推進、既存ビルも含めた最先端技術の導入、実証、テナントとの協働(丸の内永楽ビル等において建築物の断熱性に係るPAL基準値からの低減率25%以上[段階3]を達成)</li> <li>(丸の内永楽ビル等において設備システム全体のエネルギー利用の低減率ERR35%以上[段階3]を達成)</li> </ul>	P.21~P.24
	事業グループでの取組等	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市開発事業 環境配慮ビル評価・認証取得(日本政策投資銀行:4件取得[豊洲3-2「プラチナ」、豊洲、麹町、日本橋]、三井住友銀行:1件取得[麹町フロント「ゴールド」])</li> <li>マンション事業 メックecoライブ・三菱地所レジデンス連携による、環境配慮デザイン・再生可能エネルギー利用等(太陽熱給湯システム、マンション家計簿の配付開始)</li> <li>住宅性能表示制度における省エネ対策等級・分譲マンションで等級4を標準仕様化</li> <li>注文住宅事業 国産材使用比率向上(国産材採用率50%)</li> <li>ゼロエネルギー住宅実現に向けた研究開発(「スマートエアロテック」が第1回「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」特別優秀賞受賞)</li> <li>設計監理事業 環境認証システムへの対応と顧客への高度な環境提案等</li> <li>環境設計ノウハウ共有のため、環境設計マニュアル「環境の勘所」続編を作成</li> </ul>	P.25 P.7~P.9 P.10~P.11、P.25 Web版参照
		<ul style="list-style-type: none"> <li>①空と土プロジェクト(山梨県北杜市)</li> <li>体験ツアー実施(12回)、自然エネルギー見学・間伐材ファニチャーづくり等の新企画採用</li> <li>事業連携の推進(レジデンスクラブ向けツアー拡充、地所ホームのFSC認証構造用合板の実用化)</li> <li>地域との対話・交流(「増富女子会」2回開催)</li> </ul>	P.17
		<ul style="list-style-type: none"> <li>②東日本大震災復興支援</li> <li>Rebirth東北フードプロジェクトの継続的開催(第3弾「シェフの絆」、第4弾「はらくつつい宮城市場」、第5弾「被災地応援ウィークス」)</li> <li>復興庁主催の地域振興マッチング「結の場」に参加。被災工場生産の缶詰を非常食として購入。</li> <li>③丸の内における文化・芸術支援</li> <li>三菱一号館美術館、藝大アーツイン東京丸の内、アートアワードトーキョーなど</li> <li>④その他</li> <li>三菱地所アルティウム(福岡・イムズ内)がメセナアワード2012「未来のうけざら賞」受賞。</li> </ul>	P.16 P.18 P.18
経営資源を活かした新しい社会貢献活動の推進	グループ全体で取り組む活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者雇用率1.79%(三菱地所単体)(2013年3月末時点での法定雇用率1.8%)</li> <li>三菱地所グループ合同研修を実施(新入社員研修~3年目研修のグループ合同開催等)</li> <li>グローバル人材育成を推進(中国への短期研修派遣、海外ビジネススクールへの派遣、EUビジネス・パーソンの交流プログラムへの派遣を開始)</li> <li>外国籍社員による社内英会話レッスンを開設</li> <li>メンタルヘルス対策として、グループ会社合同研修等を実施、ラインケア・セルフケアについての情報提供</li> <li>グループ会社新入社員向け独身寮を建設(2013年度は当社を含むグループ会社9社57名の男性新入社員入居)</li> <li>「新規事業提案/人材公募制度」を継続実施</li> <li>中堅・若手社員(グループ会社社員含む)から経営層に提言する「クロスセクショナルタスクフォース(CST)」を実施</li> <li>社内表彰制度「ひとまち大賞」を継続実施(2年目の2012年はグループ25社・227件応募)</li> <li>グループ社員の交流イベント「社員ラウンジ」を開催(2012年度:5回開催)</li> </ul>	Web版参照 P.32 P.32 Web版参照 Web版参照 P.32~P.33 Web版参照
	地域と連携した、当社グループらしい活動の推進		
活力のある職場の実現 活力のある人材の育成	意欲と能力を発揮できる職場づくり		
	人権と多様性を尊重した職場づくり		
	風通しの良い組織であり続けること		
<b>基本テーマ</b>			
CSR全般	CSRコミュニケーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>CSR報告書冊子版・Web版・Web英文化の発行、SRIアンケート等により、CSR取組状況を発信</li> <li>社内CSR連絡会、CSR推進月間等により、社員のCSR意識を継続して啓発</li> </ul>	-
コーポレート・ガバナンス	内部統制の強化 リスクマネジメントの強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業分野における重点リスクを中心に、リスクマネジメントPDCA活動を実施。</li> <li>リスクマネジメントの実効性の更なる向上を目的とする「リスクマネジメント委員会」の運営を開始。</li> <li>社会動向に対応し、贈収賄防止体制やソーシャルメディア利用ガイドライン等の整備を実施。</li> </ul>	P.34~P.35
コンプライアンス	コンプライアンスの構築・整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ全体の更なるコンプライアンス向上を目指し、グループ共通研修ツールの作成や、ヘルプライン・セクハラ担当者研修等のコンプライアンス推進活動を実施。</li> </ul>	
お客さまとともに 取引先とともに	お客さまの立場に立つこと 安全・安心への取組推進 パートナーとしてともに発展をめざして	<ul style="list-style-type: none"> <li>CSアンケート等による顧客ニーズに応じたサービス品質維持・向上、従業員表彰などを実施</li> <li>地所レジデンス:レジデンスクラブ発足、企業・営業担当のNPS(正味推奨スコア)のモニタリングを継続、住宅関係グループ会社のバリューチェーン強化</li> <li>ロイヤルパークホテルズ:J.Dパワー「日本ホテル宿泊客満足度調査」で6年連続「満足度No.1」受賞</li> <li>顧客、取引先、社員等の様々な目線からの安全・安心策の継続着実な実施</li> <li>協力会社表彰等による業務品質・サービス向上、施工会社の公正評価を継続実施</li> </ul>	P.28~P.29
株主・投資家とともに	適時・適切な情報開示をめざして	<ul style="list-style-type: none"> <li>証券会社等が主催する個人投資家向けの企業説明会に積極的に参加。</li> <li>決算説明会、国内外機関投資家とのミーティング等を積極的に実施。</li> <li>株主・投資家に限らず、各ステークホルダーに対して正確かつ速やかな情報提供を推進。</li> <li>決算発表に対する外部の反応等を社内に定期的にフィードバックを実施し、社内外双方向で情報共有。</li> </ul>	P.31